

「理学療法と作業療法」 第19巻 総目次

1985年(第1号~第12号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔とびら〕

老人のリハビリテーション雑考…江藤 文夫…	1(1)
理学療法士・作業療法士を育てる	
教育…伊原 幸枝…	73(2)
リハビリテーションとボランティア	
ア…二木 立…	143(3)
all or none…植松 光俊…	211(4)
身体で学ぶ…山田 貞雄…	283(5)
最近思うこと…大橋 正洋…	357(6)
私の教育観…江原 皓吉…	435(7)
「Occupation」と「Occupy」…藤田 龍一…	505(8)
低成長時代における心の健康…山崎 達二…	579(9)
「あたり」のリハビリテーション…香川幸次郎…	655(10)
バスにのる…長尾 哲男…	729(11)
ひとこと言いたい…小島 泉…	811(12)

〔特集〕

シンポジウム「チーム医療の人間関係」	
リハビリテーションにおけるチームワークの特性／討論	
(8-12) ……上田 敏…	3(1)
チームワークの問題点(理学療法士の立場から)／討論(17-20) ……大塚 三郎…	13(1)
チームワークの問題点(身障における作業療法士の立場から)／討論(25-28) ……関谷 修…	21(1)
チームワークの問題点(精神科における作業療法士の立場から)／討論(32-34) ……大塚 信行・武岡 道子…	29(1)
＜総合討論＞	
〔出席者〕上野智子・嶋田勝英・奥川幸子・大塚三郎・関谷 修・武岡道子・(司会)上田 敏 ……	35(1)

脳卒中患者のフォローアップ

在宅脳卒中者の車椅子利用状況

高田 京子・比留間邦子・川田 徳紀	
川合 均・西ヶ谷節美…	75(2)

脳卒中患者の在宅における車椅子

使用の調査…花村 都・秋藤 一夫	
山本 俊子・岩間 道子…	79(2)

脳卒中後遺症者のフォローアップ

(車椅子使用度と在宅者との関係) ……子安 元子・松井 猛…	85(2)
--------------------------------	-------

脳卒中患者の在宅における車椅子

使用状況(特に住宅改造との関連について)	
森本 栄・山下 隆昭・小嶋 功	
相良 二郎・谷合 義旦・南 久雄…	89(2)

脳卒中患者の退院後のフォローアップ

望月 秀郎・斎藤 博子・坂口 辰伸	
山口 隆司・松崎 隆子…	94(2)

脳卒中患者のフォローアップ(当

院におけるフォローアップシステム「療養相談会」の紹介) ……秋田 裕・白野 明…	100(2)
--	--------

片麻痺患者の退院後の生活状況

嶋田 豊子・福田 光祐・稲坂 恵	
川島 慶江・星 永剛…	103(2)

視空間失認患者の在宅における

ADL 状況	
前田 守・三島 博信・窪田 俊夫	
前田三和子・樋口 雄一…	107(2)

職域拡大への展望

職域拡大への展望(日本理学療法

士協会の立場から) ……松村 秩…	145(3)
-------------------	--------

職域拡大への展望(日本作業療法

士協会の立場から) ……矢谷 令子…	148(3)
--------------------	--------

職業リハビリテーションと社会リ

ハビリテーションにおける理

学療法士・作業療法士の役割

辰巳三代子・坂中 照明・坂本 憲一… 151(3)

自営(開業)への道…小林 紘二… 157(3)

座談会/老人分野における PT・

OT の将来

駒沢 治夫・三好 春樹・松下 起士

山崎 一郎・(司会)松沢 博… 160(3)

教育(理学療法・作業療法の教授法を中心に)

高等教育における教授法の問題と

実践…高橋 靖直… 213(4)

専門科目教授法の実際

理学療法概論…武富 由雄… 219(4)

作業療法原理…木村 信子… 225(4)

運動学…高橋 正明… 233(4)

臨床医学…立野 勝彦… 237(4)

<随想>

保育園実習…篠田 峯子… 241(4)

地域活動の授業から…伊藤日出男… 242(4)

夜学ということ…菅原 昭一… 243(4)

精神遅滞

精神遅滞の「治療」概念の変遷と今後の課題

…高橋 彰彦… 285(5)

精神発達遅滞児の早期療育

中山 修・萩原 利昌・長谷川 元

谷島 朝生・吉森 秀一・菅野 弘子

駒木根美和・内出 和美… 291(5)

精神遅滞の治療教育…西村 章次… 300(5)

精神遅滞の作業療法…鷺田 孝保… 306(5)

<資料>わが国の精神遅滞対策

の変遷…江草 安彦・浦崎 源次… 313(5)

障害者ドライビング

障害者ドライビング周辺の法知識

…畑中 伸三… 359(6)

身体障害者用自動車の改良…土嶋 政宏… 369(6)

身障者用自動車の開発…藤森 善一… 377(6)

<随想>障害者ドライビングの間

題点…大喜多 潤… 383(6)

自動車運転免許を取得して…白田 正一… 384(6)

脳性麻痺の治療の実際

痙直型両麻痺児の治療の実際

…皆木登美子・大江 信… 437(7)

痙直型片麻痺の治療の実際…山田 貞雄… 442(7)

アテトーゼ・失調型の治療の実際

…河村 光俊… 448(7)

中枢性協調障害の治療の実際…田原 弘幸… 453(7)

QOL(クオリティ・オブ・ライフ)

Quality of Life(QOL)の意味す

るもの(Rehabilitation との関

わりについて考える)…砂原 茂一… 507(8)

精神障害者の QOL を考える

…蜂矢 英彦・野津 真… 513(8)

QOL の向上を目指して

理学療法士の立場から(評価と

訓練)…中島 譲治… 519(8)

QOL を考える…菊池 詞… 521(8)

QOL 雑感(QOL とその評価

について)…宮岡 秀子… 524(8)

QOL と作業療法の評価と訓練

…田辺美樹子… 526(8)

精神障害者はどんな生活を望む

か(体験を通して将来への希

望)…繁野 義雄… 528(8)

自立生活においてのリハビリテ

ーションとは…小山内美智子… 529(8)

コンピューター・プログラマー

として働いている自らの体験

から…小野 誠… 530(8)

呼吸機能障害

呼吸器疾患に対する肺理学療法…古賀 良平… 581(9)

呼吸筋力強化(その理論と実際)

…若井 安理・金野 公郎… 588(9)

慢性閉塞性肺疾患の理学療法

…溝呂木 忠・宮川 哲夫… 593(9)

呼吸不全の ADL …佐々木光子… 601(9)

重度障害におけるレスピレーター

の活用…伊藤 正元… 607(9)

整形外科

先天性股関節脱臼および形成不全

に対する治療法の変遷…坂口 亮… 657(10)

テーピングの理論と実際

川野 哲英・浦辺 幸夫・鹿倉 二郎… 662(10)

“スポーツ損傷による手・手指の

外傷と障害”の問題点…吉松 俊一… 671(10)

症例報告

後縦靱帯骨化症の作業療法

黒岩 貞枝・浅井 憲義・小川 恵子… 677(10)

後縦靱帯骨化症例の術後作業療

法の経過…山田 洋子・上村 智子… 681(10)

後縦靱帯骨化症の作業療法…広重 靖… 684(10)

体力増強と評価

- 体力とは……………山川 純… 731(11)
- 脊髄損傷者の体力増強と評価（車椅子マラソンを中心に）……………高橋 寛・小林 順一… 737(11)
- 脳卒中片麻痺患者の体力の評価と維持・向上のためのプログラム（その基礎的諸問題について）……………窪田 俊夫・大湖田茂夫 角田 忠男・杉浦 俊夫… 747(11)
- 心疾患における運動負荷テストの実際……………高橋 正明… 754(11)
- 脳性麻痺者の身体的作業耐久性の向上と評価（疲労，休憩効果，調子づけ）……………辰巳三代子・佐々木力三・久保 博康… 759(11)

PT・OT の医療経済における効率的側面

- わが国の国民医療費の推移と展望……………関山 昌人… 813(12)
- 民間病院における理学療法部門の経済的効率……………井口 恭一・藤本 欽也… 820(12)
- 精神科における作業療法の経済的効率……………大橋 博… 825(12)
- 作業療法部門の経済的効率とその将来展望……………斎藤 延男… 831(12)
- <随 想>
- 国立医科大学での PT の医療経済における効率的側面……………鶴見 隆正… 836(12)
- 精神病院での医療経済における効率的側面……………大屋 忠… 837(12)
- 診療報酬についての雑感……………比留間ちづ子… 838(12)

〔講 座〕**医事法規**

1. 医業全体の概念……………松田 功… 179(3)
2. 理学療法士及び作業療法士法の逐条解説（1）……………松田 功… 251(4)
3. 理学療法士及び作業療法士法の逐条解説（2）……………松田 功… 320(5)

痴 呆

1. 痴呆の病態生理……………中村 重信… 53(1)
2. 老年期の痴呆性疾患……………本間 昭… 125(2)
3. 老人の痴呆とボケの日常生活上の行動評価……………播口 之朗… 171(3)
4. 老人のボケと痴呆の心理的

背景……………井上 勝也… 245(4)

5. 老人の痴呆とボケへの対応……………笠原 洋勇… 325(5)

6. 老人の痴呆とボケのリハビリテーションおよび社会的対策……………三好 春樹… 397(6)

小児の運動発達

1. 運動発達の原理……………中村 隆一… 465(7)
2. 姿勢と運動の発達……………中島雅之輔… 532(8)
3. 運動発達における姿勢反射の意義……………高松 鶴吉… 615(9)
4. 知覚の発達……………小西 紀一… 695(10)
5. 運動行為の発達と感覚統合……………土田 玲子… 767(11)
6. 精神発達と運動発達の関係……………上田 礼子… 840(12)

摂 食

1. 摂食機構のメカニズム（解剖・生理）……………窪田金次郎… 389(6)
2. 栄養と障害者……………松本 啓子… 460(7)
3. 反射および運動の発達……………森 秀子… 538(8)
4. 摂食の心理的側面……………馬場 謙一… 611(9)
5. 脳性麻痺児の口腔運動機能障害と食事指導の実際……………今川 忠男… 688(10)
6. 摂食障害の治療・訓練（精神遅滞）……………鷲田 孝保・竹井 和子… 781(11)
7. 食事用器具（自助具）の活用……………重田三恵子・島田 克充・中山 節子 轟 富士子・三浦恵津子・花溪 典子 横前 洋行… 849(12)

〔研究と報告〕**臨床実習における評価（自己診断****チャートの試み）**

吉元 洋一・勝田 治己・高橋 義浩
長谷川博一・下野 俊哉・内海 繁隆
古川 良三・佐々木伸一…………… 59(1)

リウマチ患者の椅子からの立ち上

がり動作……………大田 近雄・白川 康彦
津島 隆典・椎野 泰明… 113(2)

運動年齢検査表（上肢）の改訂に

ついて（のじぎく-Johnsonチャートの紹介）
森下 孝夫・山脇 茂美・木内ひとみ… 409(6)

大学病院における超早期療育につ

いて

米沢 幸子・佐鹿 博信・大川 嗣雄

足立 徹也・松本 規男…………… 473(7)

片麻痺患者の健側下肢筋力と立位

バランス

大峯 三郎・江西 一成・舌間 秀雄

木村 美子・新小田幸一・大川 裕行

緒方 甫…………… 544(8)

脳卒中患者の身の回り動作自立度

スケールの検討

進藤 伸一・伊藤 清明・田村 弘… 620(9)

脊髄小脳変性症に試みた理学療法

の検討(歩行障害を中心とし

て)……………前田 哲男… 707(10)

〔第10回「理学療法と作業療法」賞・受賞論文〕

<準入賞>

ホットパックと極超短波の皮膚温

効果の比較…………吉元 洋一・澤井 一彦… 863(12)

退院後片麻痺上肢機能と長期

継続変化と社会生活状況

前田 佳子・松葉 正子・内潟 雅信… 869(12)

〔短 報〕

右向き患者の機能回復の予後

藪下 光恵・小山 利夫・浜田 均

吉田 正幸・箭原 修・桑島 核… 65(1)

脳卒中片麻痺における短下肢装具

の有効性評価(特に歩行スピ

ード増加率よりみた金属支柱

付 AFO と Plastic AFO の

比較について)

宮本 省三・内田 成男・板場 英行

沖田 一彦・安藤 努・高光 重信… 118(2)

リウマチ患者20症例の理学療法

(訓練効果の検討)

……………白川 康彦・大田 近雄

津島 隆典・椎野 泰明… 195(3)

パーソナルコンピュータを利用し

た診療記録システム

山下 弘二・藤島恵喜蔵・伊東 満… 402(6)

〔症 例 報 告〕

外傷性両下肢切断, 2 症例からの

検討

平上二九三・香月 達也・西林喜代美

石黒由利子・永冨 史子・伊勢 真樹

小野 仁之・山野 慶樹・平田 敏彦

林 和弘…………… 131(2)

パーキンソン症候群による口腔周

辺機能障害への運動療法

……………古澤 正道・嵯峨崎順子… 256(4)

回復遅延型ギランバレー症候群の

一症例……………荒木 茂・内山 伸治… 343(5)

変形性膝関節炎と脳卒中片麻痺と

を合併する一症例(装具と歩

行そして家庭生活を基盤とし

たアプローチ)……………稲川 利光… 487(7)

陳旧例脳卒中片麻痺におけるリハ

ビリテーションについての一

考察……………市原 京子… 550(8)

血液疾患により心筋梗塞と脳梗塞

を合併した症例に対する理学

療法

米澤 久幸・増田 順子・恒川 俊彦

中井ミヨ子・松岡 立哉・矢野 邦夫… 557(8)

〔プラクティカル・メモ〕

オルソプラストを用いた小児用スウ

ェーデン式膝装具の製作

野田 和男・石川 孝幸・柳谷 誠… 44(1)

片手用爪切り自助具……………杉本 和哉 46(1)

フック付 T 字杖の紹介

……………稲川 利光・島津 誠哉… 134(2)

立位姿勢保持装置の開発

村松 宏・角谷 亮蔵・林 篤… 136(2)

症状や成長に合わせて調節可能な

小児用訓練椅子の試作……………藤縄 理… 198(3)

履き易い装具(脱着式 LLB の試

作)……………稲川 利光・高島 孝倫… 200(3)

片麻痺の肩関節亜脱臼に対する上

肢ベルトの試み……………岸本富士雄… 202(3)

パソコンを用いた理学療法件数表

の作成……………荒木 茂… 263(4)

背屈バンドの試作・効果について

の紹介……………鳥巢 雅明… 346(5)

男性頸髄損傷者用尿収器弁の開発

……………玉垣 努… 348(5)

フォーンスイッチ付 着脱容易自動

車ハンドル旋回装置の紹介

岩渕智恵子・風間 忠道・峯尾 喜好… 386(6)

頸損者の排尿補助弁の試作

加藤 祝也・大塚みどり・山田 修… 419(6)

Duchenne 型 PMD 患者向け食事

用自助具「くるくるテーブル」の開発

……………風間 忠道・岩渕智恵子

谷中 誠・広瀬 秀行… 492(7)

前屈制限用プラスチック頸椎カラ

……………遠藤由香里… 625(9)

〔紹介〕

理学療法プロセスの展開における

一つの試み……………宮本 省三・板場 英行

高光 重信・北里 堅二… 268(4)

パーソナルコンピュータによる動

作分析データの整理(時系列

データの時間軸に関する正規

化プログラムの紹介)

……………松木 省二・別府 政敏… 335(5)

〔プロGRESS〕

神経再建術……………長野 昭… 49(1)

骨形成促進への電気の利用……………酒匂 崇… 121(2)

臓器移植の将来像……………太田 和夫… 191(3)

超音波を利用した診断技術の開発

……………伊藤 邦臣… 259(4)

抗生剤の知識……………池本 秀雄… 331(5)

慢性関節リウマチに対する免疫療

法の進歩……………菅原 幸子… 405(6)

Coronary Bypass による社会復帰

の現状……………細田 泰之・弘岡 泰正… 483(7)

ISNY ソケット(Ⅰ)(その背景

と現在までの経過)……………田沢 英二… 553(8)

ISNY ソケット(Ⅱ)(ISNY の背

景(類似したソケット研究))

……………田沢 英二… 626(9)

筋ジストロフィー症研究の進歩……………祖父江逸郎… 703(10)

介助用ロボットの可能性と限界……………中野 栄二… 777(11)

精神遅滞の薬物療法……………藤原 豪… 859(12)

〔インタビュー PT・OT の素顔〕

「医師」と PT の二枚看板で基礎

研究にあたる 鈴木 愉氏…編集室… 50(1)

母親のこころで脳性麻痺児の超早

期訓練にあたる PT

北村百江さん……………編集室… 122(2)

地域の福祉向上にエネルギー

に取り組むベテラン OT

長谷川 元氏……………編集室… 192(3)

治療の合間に童話を書かれる PT

紀伊 克昌氏……………編集室… 260(4)

精神科に「音楽療法」を積極的に

導入される声楽家 OT

山崎 郁子さん……………編集室… 332(5)

「研究領域」で着実な努力を重ね

られる PT 伊東 元氏……………編集室… 406(6)

車椅子で活躍される OT

栗栖 直樹氏……………編集室… 484(7)

士会創立10年を機に県民にリハビ

リ理解を訴える福井県 PT 士

会長 佐々木良一氏……………編集室… 554(8)

精神科作業療法ひとすじ30数年ま

すまず御活躍の

須賀 善良氏……………編集室… 628(9)

熟年コンビ, おおいに語る

関川 博氏・山下治男氏……………編集室… 704(10)

太極拳全日本初代チャンピオンの

PT 住石寿美恵さん……………編集室… 778(11)

アスレチック・リハビリテーショ

ンの大切さを説く PT

川野 哲英氏……………編集室… 860(12)

〔あんでな〕

第15回リハビリテーション世界会

議に参加して……………明石 謙…52(1)

てんかん患者のリハビリテーショ

ンの現状……………松友 了… 124(2)

身体障害者福祉法改正の要点……………河野 康徳… 194(3)

チェア・スキー スイス国際ミー

ティング……………土嶋 政宏・秋田 裕… 262(4)

第8回リハビリテーション交流セ

ミナー……………長田香枝子… 334(5)

“84” 国際障害者年推進 国民会議

の動向……………長谷川 元… 408(6)

Rancho Los Amigos Hospital pa-

thokinesiology 研究所の近況

……………生田 宗博… 486(7)

診療報酬点数の改正……………松村 秩… 556(8)

これからの精神薄弱者雇用対策

(雇用促進法の現況と動向)……皆川 正治…	630(9)
心疾患の理学療法の現状……………三船順一郎…	706(10)
理学療法士・作業療法士の教育	
(養成計画, 質的向上など)……佐々木智也…	780(11)
中国・上海での“康复医学理療”	
講演に記す……………松瀬多計久…	862(12)

〔雑誌レビュー〕

“Physiotherapy”(1984年版) まと	
め……………荻原新八郎…	631(9)
“Physical Therapy”(1984年版)	
まとめ……………濱出 茂治…	479(7)
“AJOT”(1984年版) まとめ	
……………松下 登・清水 順市…	793(11)
“Occupational Therapy”(1984年	
版) まとめ……………松下 登・清水 順市…	876(12)

〔学会印象記〕

第20回日本理学療法士学会印象記	
……………丸田 和夫…	637(9)
第20回日本理学療法士学会印象記	
(作業療法士の立場から)……松下 起士…	639(9)
第19回日本作業療法学会印象記……清宮 良昭…	640(9)
第19回日本作業療法学会印象記	
(理学療法士の立場から)……牧田 光代…	642(9)

〔インタビュー〕

Tali A Conine 先生に伺う	
……………(聞き手・訳)松村 秩…	789(11)

〔資料〕

第20回理学療法士・作業療法士国	
家試験問題一模範解答 (I)	
(1985年度)……………	420(6)
第20回理学療法士・作業療法士国	
家試験問題一模範解答 (II)	
(1985年度)……………	494(7)
第20回理学療法士・作業療法士国	
家試験問題一模範解答 (III)	
(1985年度)……………	561(8)
第20回理学療法士・作業療法士国	
家試験問題一模範解答 (IV)	
(1985年度)……………	643(9)
第20回理学療法士・作業療法士国	
家試験問題一模範解答 (V)	

(1985年度)……………	717(10)
第20回理学療法士・作業療法士国	
家試験問題一模範解答 (VI)	
(1985年度)……………	797(11)

〔本の紹介〕

安藤徳彦・他著「脊髄損傷マニユ	
アル (リハビリテーション・	
マネージメント)」……………堅田 裕次…	47(1)
ソフィー・レビット編著, 小野啓	
郎監修「障害児のための発達	
療法」……………高橋 勇…	523(8)
三沢義一著「リハビリテーション	
医学講座 第9巻 障害と心	
理」……………石井 理恵…	715(10)
Claude HERVEOU・他著, 井原	
秀俊・中山彰一訳「膝・足関	
節・足部の新しい神経—運動	
器協調訓練 (proprioceptive	
exercise の実際)」……………藤林 英樹…	753(11)

〔書評〕

福井囀彦著「老人のリハビリテー	
ション」改訂 第3版……………大友 英一…	244(4)

〔FORUM〕

術後の松葉杖歩行訓練を担当して	
……………米田 稔彦…	69(1)
理学療法の自営業……………武富 由雄…	70(1)
“第4セクター方式の試み”に想う	
……………菊池恵美子…	70(1)
PT・OT のこれまでとこれから	
……………三好 春樹…	93(2)
Margaret Rood 先生を偲んで	
……………ポール・アンドリュース…	170(3)
学会とは?……………濱岸 利夫…	232(4)
『評価』について思う……………浅田 和之…	255(4)
当科におけるグループ訓練……………中島 学…	395(6)
義肢装具士 (仮称) 問題と理学療	
法士……………金森 正恭…	478(7)
改めて, 学会とは?……………濱岸 利夫…	765(11)
名は体を表す……………前田 哲男…	776(11)
言語療法と理学療法士の立場につ	
いて……………谷中 誠…	824(12)
Supervisor 指名制について……………浅田 和之…	858(12)

ユニバーシアード神戸大会に参加
して……………武富 由雄… 875(12)

〔学生から〕

学院祭を終えて……………前田比呂志… 207(3)
千葉療護センターにて……………前田 文夫… 868(12)

〔学会・研究会会告〕

老人の生活リハビリ講座開講のお
知らせ……………58(1)
感覚総合療法認定講習会・第5回
基礎コースのお知らせ……………99(2)
第10回運動療法研究会のお知らせ……………117(2)
第1回地域リハビリセミナーイン
広島のお知らせ……………130(2)
第12回日本脳性麻痺研究会・会告……………178(3)
関西スポーツ医学懇談会のお知
らせ……………197(3)
第20回日本理学療法士協会全国研
修会指定発言演題募集につい
て……………201(3)
日本整形徒手療法研究会・会告……………240(4)
第20回日本理学療法士学会・会告……………278(4)
第19回日本作業療法学会・会告……………279(4)
第1回日本義肢装具学会(旧日本
義肢装具研究会)・会告……………401(6)
第7回全国地域リハビリテーショ
ン研究会・会告……………417(6)
第3回西太平洋脳性麻痺研究会・
会告……………432(6)
日本感覚統合障害研究会主催講演
会・会告……………458(7)
第9回リハビリテーション交流セ
ミナー・ご案内……………512(8)
リハビリ・スタッフ向け環境制御
装置を中心とした四肢まひ者
用機器に関する講習会・開催
のお知らせ……………549(8)
RSW 研究会学会総会のお知らせ……………592(9)
「第5回福祉映画祭」開催のお知

らせ……………635(9)
スポーツ選手のためのリハビリテ
ーション研究会 第3回研修
会・会告……………702(10)
青年海外協力隊(昭和60年度秋)
の募集についてのお知らせ……………724(10)
ローナ・ジーン・キング女史来日
講演のお知らせ……………725(10)
第12回社会福祉機器展のお知らせ……………726(10)
地域リハビリテーション研究会・
全国研修会・会告……………805(11)
日本整形徒手療法研究会・会告……………807(11)
第3回国際手の外科学会—療法士
参加要項……………807(11)

〔その他〕

〔文献抄録〕

68・69(1), 138・139・140(2), 205・206・207(3),
274・275・276(4), 350・351(5), 430・431・432
(6), 500・501(7), 572・573・574(8), 649・650・
651(9), 722・723・724(10), 803・804・805(11),
880・881(12)

〔PT 協会ニュース〕

45(1), 199(3), 305(5), 543(8), 600(9), 725(10),
806(11), 819(12)

〔OT 協会ニュース〕

67(1), 204(3), 224(4), 376(6), 447(7), 537(8),
648(9), 725(10), 806(11), 847(12)

〔ニュース〕

78(2)

〔第10回・第11回「理学療法と作業療法」賞・懸賞論文 募集について〕

28(1), 106(2), 209(3), 280(4), 290(5), 385(6),
490(7), 576(8)

〔第11回「理学療法と作業療法」賞・懸賞論文募集につ いて〕

624(9), 680(10), 758(11), 882(12)

〔第10回「理学療法と作業療法」賞・入賞発表〕

676(10)